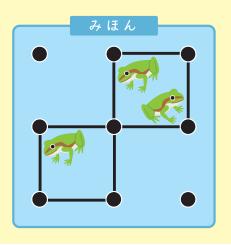
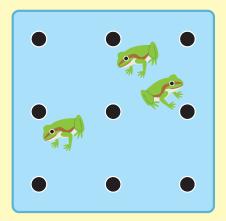


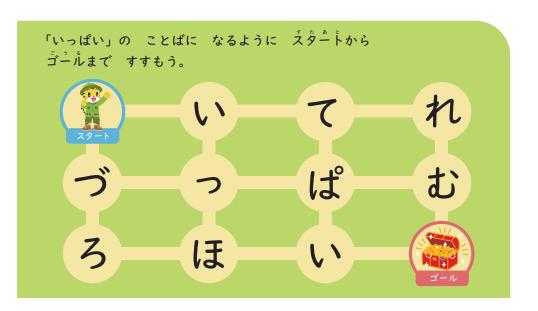




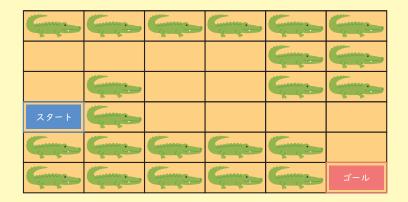
みほんと おなじ えに なるように せんで つなごう。

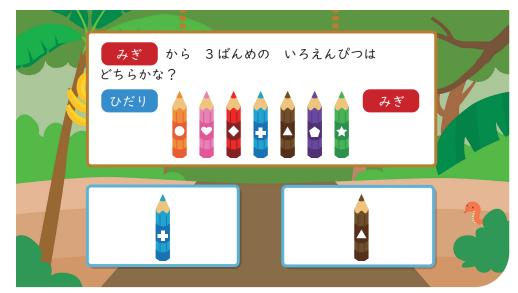




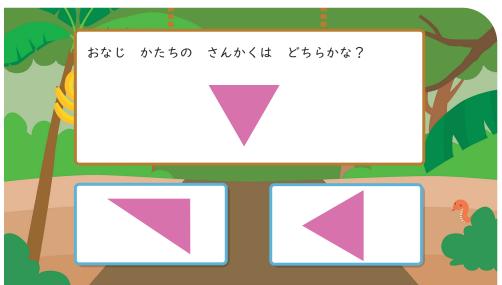


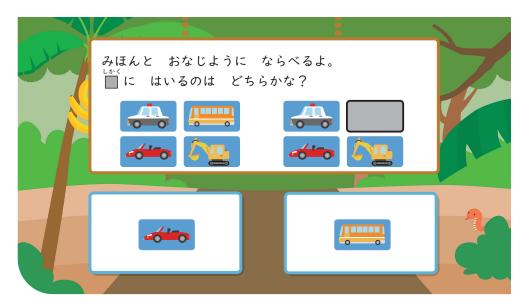
ちょうせん! わにが いない みちを ぜんぶ ーかいだけ とおって ゴールまで いこう。

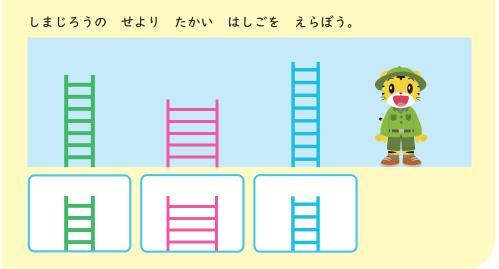






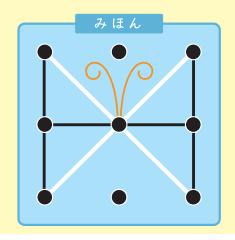


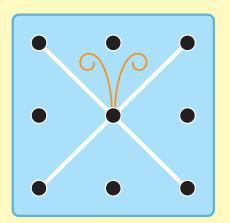






ちょうを かくよ。みほんと おなじ えに なるように せんで つなごう。





あおいろで はなの かざりが ついた ぼうしを えらぼう。



協力いただいたかた 監修:沢井佳子

指導協力:新保京子/内海礼子 編集協力:石川千歳/(株)あいげん社 アートディレクション:坂本デザイン室

デザイン:(株)ローヤル企画

イラスト:(株)アット/仲西太/はりたつお(株)ラボメン

表記について

〈こどもちゃれんじ〉では、外国語、外来語、ひらがなにすると不自然な擬声語などは、原則としてカタカナで表記しています。 カタカナ語の長音(伸ばす音)のふりがなは、「シール」は「しいる」というように直前の言葉の母音としています。ただし 「お」段のみ例外として「ゴール」は「ごうる」というように、ふりがなは「う」としています。これは、ひらがなで長音「おとうさん」 「きょうだい」などと同様の扱いをするためです。(福武国語辞典にのっとる)